常磐毎日
発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
営業部専用 1,210
編集部専用 1,269

定評ある
Otuka Shoes
大塚
TEL 77

自家用と三輪車が衝突

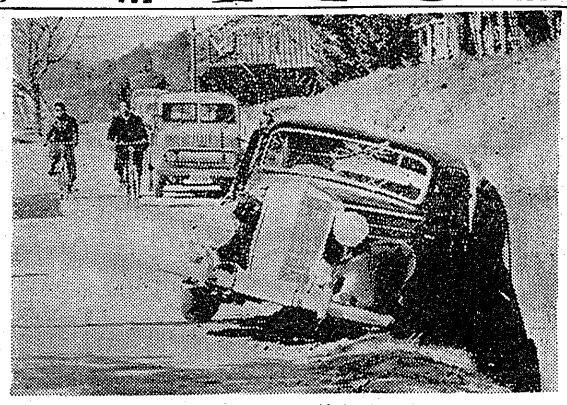
茨大教授ら五人重軽傷

講演視察途中の奇禍

スピード出し過ぎ

十二日、平市飯野地区でハイヤーとオート三輪が側面衝突、五名が重軽傷を負うという交通事故が発生した。

同日午前十時半ごろ平市飯野第五小前県道上で平市一丁目くろがね自動車販売会社所有のオート三輪車＝運転手渡地利勝さん(二九)＝と日立市日立鉱山所有の自家用ハイヤー＝運転手大橋慶喜さん(三七)＝が側面衝突した。このためハイヤーに乗車していた茨城大学教授岩村はるさん(五五)が右きゃ骨を折って二カ月の重傷、同教授森一奥さんと運転手が顔面打撲で十日間の重傷を負ったほか、日立鉱山社員藤本雅男さん(四二)が前額部ざ傷で十日間、菊地運転手が後頭部打撲で一週間、一週間の打撲傷をそれぞれ負った。原因は平常で調べているが、菊地がスピードを出し過ぎたためハンドルを切り損ったものとみられている。なお茨大教授岩村さん一行は講演会に出席するため磐城七浜を訪れる途中、この衝突にあったもの。



平で五十二区設置

平市では従来まで二区設置の十五区(胡摩沢、高月、杉平の一部、桜町の一部、六人町)で市営住宅などの住宅と世帯数の増加により各種機能が低下、滑化しようと十五区から分離、第四区を設置することとした。

内郷で公会堂建設

きょう盛大に地鎮祭

内郷市公会堂建設地鎮祭は十二日午前十時から同市綴町板宮沢の敷地で行われた。昨年十二月から元常磐炭礦廃気坑のあとのためゲープル抜き工事を行っていたが、これがようやく終ったため、これから本格的工事に着手される。

内郷市にはいままで市の公会や演劇などを催すのに会場の施設がなかったため常磐炭礦の記念館を借りていたもので、同市にふさわしい公会堂をつくることになったもの。総工費は約四千万円に上る見込みで建坪は四百七十七坪(千五百平方メートル)で鉄筋コンクリート三階建、収容人員は公会堂だけで千五百人、図書館、日本間、大ホールなど延べ三千人の予定。建物も近代的で県下に誇る公会堂となる。

完成は六月三十日の予定。また同日午後三時からは白水小学校の改築地鎮祭も行われる。同校は明治時代の建物でいまから六十年前の建物である。校舎は鉄筋鉄骨二階建延べ床面積七百七十五坪(三百五十平方メートル)で総工費四百二十八万円、同二十二日の九日から二日間、市内三人類、食料品店など数十店が店を出し、にぎやかにくりひろげた。

デコ市の人出は十万

平市名物の「デコ市」は、旧正月負は東部薬剤で四月二十日完成

旧正とあって遠近在の農家や浜から押しかけた買物客で、各店頭はうづめつくされ、平駅の関くによると人出は約十万人で、今年の最高だったという。

入所者募る

更生指導所

平市福祉事務所では国立らい者更生指導所の三十四年度入所生を募集している。募集人員は百名で資格は満十八才以上の聴覚障害者音声機能障害、言語機能の障害者により身体障害者手帳の交付を受けているもの。締切は二十日まで、手続きなど詳細は福祉事務所まで。

金比羅祭りに臨時列車

水郷管理局は、十七日行われる常磐市金比羅神社例祭に平、勿来上下一本増発。平―泉間をディーゼル五両編成に増結することになった。

◆増発◇上り＝平十時二十二分―内郷同三十分―湯本同三十八分―泉同五十一分―船田十一時三分―泉同五十二分　◇下り＝勿来十一時五十二分―船田五十八分―泉十二時七分―湯本同十六分―内郷同二十三分―平同三十分

◆増結◇上り＝平十八時十五分―泉同四十二分　◇下り＝泉十八時五十四分―平十九時十七分

磐城で防犯柔剣道大会

磐城市防犯協会、磐城署では、市内小中高生柔剣道大会を十九日午前九時から小名浜武道館で開く。参加選手は百七十五名で、審判長は柔道が友部智二氏、剣道が小磯庄兵衛氏となっている。

永崎小学芸会

磐城市永崎小学校の学芸会は十四日午前九時から同校で開く。

金賞に志賀礼子さん

白力会書道展

二百六十万円)の調査は佐間村など市町村関係者が上京、関係各省に行った。

こんど新年度工事分として陳情内容をみる〝黒い塩〟の問題を起した磐城市の藤原川延長二千二百メートルにわたる河床しゅんせつ工事(工事費二千万円)のほか新規には好間川左支流の行人沢を三百五十メートル(七百万円)、同日向沢の流路と簡単工事(延長百五十メートル、五百万円)内郷市、新川代沢の流路工、同高倉洪、常磐市の藤原川支流諏訪川、同鬼力沢、内郷市の新川、平市同、磐城市の水郷谷川や好間川支流井出木沢など八カ所の繰越事業など。

18箇所2億円

砂防工事の促進を陳情

常磐地方の鉱害による河川の流路工、しゅんせつ、溶岩の砂防工事三十四年度の予算獲得に新規十カ所を含む、十八所(工費二億三千平市自治会館で開かれた第五回自治会館

38度線上に立つ

平壌でも温い歓迎

志賀一雄　7

―平壌に降りたった私共は赤いチョゴリの乙女から団長の断口氏(炭労副委員長)は花束をうけ国際ホテルに案内されたが平壌の復興ぶりには驚嘆した。駅前の平和通りは四十五米の道路になって両側には七―八階の建物がきれいに並んでいる。説明をうける前は会社の事務所か百貨店ぐらいだろうと考えていたアパートがやきている。

建設は技術的に優れているが郊外はまだという感がしないわけではない。対日感情らしきものはないが、日本帝国主義という言葉が必要以上に使われ感の持てなかったことは事実だ。しかし炭鉱労働者は炭鉱労働者と話をするときが一番ほがらかしい好意が映像される。昨の夜のことしも暖さを感ずる。

炭鉱も中国と比較して小さいようだが日本の炭鉱という印象を受けて驚いさがみ上げてくる。朝鮮にきての収穫は三十八度線上に立ったときである。朝鮮鮮はアメリカ軍のMPが警備をしている姿をみたとき非常に複雑なたとえというものが果してあるのだろうかと疑問を持った。

朝鮮の労働者がMP監視の中で労働を強制されている。話をするとき禁止されているそうだ。私たちを案内してくれた人民軍の平壌住在は北朝鮮の代表団として朝鮮戦争終結の調印式にのぞんだというまだ若い少佐であったが日本の軍隊のように威張るとか、たかぶるとかいう態度は全然みられず好感がもてた。

平壌市の説明と南朝鮮の折りようを三十八度の警備にすると北朝鮮に逆しするので、三年前からMPが警備することになったのですっとやさしく説明してくれた。とちすれば日本人の中には朝鮮の侵略にたって、北朝鮮戦争が始った時と思う人もいるだろうし、私たちでさえも多少は疑問を持っていた。しかし多くの説明や必要とするまでもなく、当時米軍司令部は日本に駐屯して、あらゆるマスコミを通じての宣伝が、私たちにそう信じこませたのであった。(大東亜戦争と同じく)が、三十八度線に立つてはじめて侵略者はアメリカであり、平壌はんでありことを知った。

平壌住は朝鮮戦争前から戦争後というように順序正しく説明してくれたが、実に話の内容から常識とする感じは深刻を極めていたそうだ。日本は世界ではじめての原爆の被害をうけたが、朝鮮では細菌爆弾をアメリカ等が使用し、非戦斗員を多数虐殺したそうだ。又朝鮮戦争によって、民家といわず建物は何一つ残らず、北朝鮮はふたの焼跡と化したらしい。その跡が表ついているところもある。

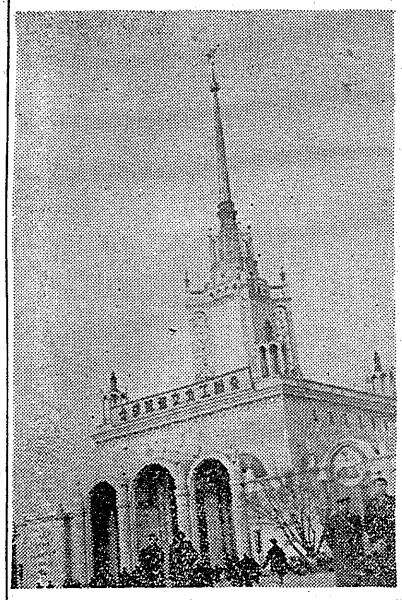
一週間の新聞の中で板門店などに関する記事は一行もなかった。その跡が表ついているところもある。

一週間の新聞の中で板門店などに関する記事は一行もなかった。その跡が表ついている。説明を受ける前は会社の事務所か百貨店ぐらいだろうと考えていたアパートがやきている。

建設は技術的に優れているが郊外はまだという感がしないわけではない。対日感情らしきものはないが、日本帝国主義という言葉が必要以上に使われ感の持てなかったことは事実だ。しかし炭鉱労働者は炭鉱労働者と話をするときが一番ほがらかしい好意が映像される。昨の夜のことしも暖さを感ずる。

炭鉱も中国と比較して小さいようだが日本の炭鉱という印象を受けて驚いさがみ上げてくる。朝鮮にきての収穫は三十八度線上に立ったときである。朝鮮鮮はアメリカ軍のMPが警備をしている姿をみたとき非常に複雑なたとえというものが果してあるのだろうかと疑問を持った。

朝鮮の労働者がMP監視の中で労働を強制されている。話をするとき禁止されているそうだ。私たちを案内してくれた



落盤で一人重傷

馳けつけた同僚も

十一日午後三時四十分ごろ内郷市字白水の矢の倉炭鉱(矢郷倉蔵社長)三番卸下層払いの切羽で落盤があり作業中の採炭夫、天雄文平輔さん(三四)は逃げおくれ落盤の下敷きになり背骨骨折の重傷を負った。また、下敷きになった矢沢さんを救出しようと落盤現場にかけつけた採炭夫の斉藤庄助さん(岩石)は落盤の下につき当り転倒、足くびに二週間のケガをした。

原因について鉱山保安監督署支部で調べているが、切羽の背ワクを入れるのをおこたった跡があり監督不十分で厳重注意を行うことになった。

衝突で負傷

十一日午後三時半ごろ、磐城市本谷字数馬地内県道で北茨城市磯原町磯原運輸会社所有のトラック＝運転手舶生磯殿さん(三三)＝と磐城市本谷掘の内農業草野明男さん(四〇)の運転するバイクが正面衝突、左前腕骨折など二十日間の傷を負った。

平ニ小のマラソン大会

平第二小学校の校内マラソン大会は二十七日行なわれる。

平けいりん

2月後節 14.15.16日

発走11時30分　小雨決行

場外車券売場
福島市、郡山市
若松市、平　市

主催 石城競輪組合

旧正踊り初め

花柳舞踊研究会で四倉

花柳徳代之師匠舞踊研究会は来る十五日(旧正月八日)午後一時から四倉町新町海気館旅館に平、赤井舘間、四倉の各地区からお弟子さん三十名が参加して盛大に催される。当日は郷土の多数の舞踊愛好者を招待して祝り踊るが、今回である海気館主人岩出與平氏では、同館二階大広間に延長七米、巾三米五十の舞台を新設して花柳師匠の指導よろしく毎夜弟子たちの踊り稽習に余念がないお当日は盛会の上に会場が参加する見込みであったが旅行シーズンを向えて参加ができないメンが続出され前人気をよんでいる。おとりはじめの出し物は次の通りである

❶おかる勘平❷常磐津(舟兵衛)❸道頓堀❹梅の巻❺松の緑❻白鷺千❼手習子かむろ他多数。

少年窃盗捕る

勿来署は八日夜城県商業前秋山無職少年(一七)を窃盗現行犯で捕え拘留余罪を追及していたが、十二日つぎの窃盗が判明した。

少年は八日午後五時ごろ勿来市植田町本町田丸屋呉服店々頭から男物セーター二着(時価三千円相当)を窃盗現行犯で捕えられたもので勿来市植田町本町小磯ラジオ店からトランジスターラジオ一台(時価一万五千円相当)一月中旬勿来市植田町本町胡口ラジオ店からトランジスターラジオ二台(時価三万円相当)外に茨城県から島県勿来市地区にかけて衣類百五十件など合計十万円相当の窃盗をしていたもの。

十六日ガス委員会

炭田ガス委員会は十六日午前十時から県部百炭協会で開く。これは通産省の石炭部会、地下資源開発調査会炭田の天然ガス埋蔵量の計算根拠を出してくれるように依頼のあったもの。

天然ガスの埋蔵量調査方法は地区ごとに差があるために、まだ日本では全国統一算式が生まれていない。このため各地区ごとの状態に応じた調査方法で調べ客申するよう通産のあったもの

余韻

平の盛動公園が建設される予定地内に田畑七十アール(七反歩)を耕作している小作人たちが、一昨日市役所に押しかけ反対を申入れ。農組合などが後押しているとも考えられるので、また土地問題から立往生かと心配させたが、地主と話し合うということでどうやらおさまったようだ▼地主側との交渉がまだ残っているのだから、これですべて解決したとみるのは早計も知れないが、運動公園、とくに公認競技場の建設は市民の長い間の宿願である。せっかく着工までこぎつけた矢先値かな感情のもつれからつまづくようなことは極力さけたい▼もちろんその大小を問わず土地を失い、手ぢおにかけた耕地を失うことは農民にとって致命的ではある。オイソレと手放しては自分で自分の首をしめるような結果にもなりかねないことでもある。いくら大多数の市民が願う野球場をつくるためであっても、少数の市民に犠牲を強いてよいということはない。たとえせんがための反対ならともかく、真面目な意見なら当局も親身になって耳を傾け善処のやをとるべきだろう▼そこにつくられるものがスポーツのメッカであるならばなおさら、「グマシい」ではなく「フエアプレー」でやるべきだ。フエアプレーをモットーとするスポーツの殿堂が「うらみの殿堂」となといわれないように……にかく平というところに土地という何かとうるさいところだという定評があるようだ。今までにも土地問題でツマづいた事実や工場誘致は少なくない。市役所などでは何か起てようとしても最後まで敢地を伏せておく。うっかりシャベツてつまづきたくないからである▼こんなことでは永遠問題なんてことは先づのぞめまい。「招して得とれ」というがこれでは、はじめから「もうけてもうけ抜け」といったほうがよさそうだ。「キモツタマが大くサツバリしている」のが平ツチなそうだが、この辺でその本領を発揮してはどうか。弱い公認競技場建設には市部政庁五門さんを会長に促進団体は生れている。これを縦り上げて大いに当局を激励。来省はプロ野球でも招いて盛大に球場開きでもやり、平ツ子の意気を天下に示すのも郡人はあるまい。

あす業者と話合い

平振興委 デパート建設促進

平市振興特別強員会(第三部会)で市の商工業振興、特に最近急速に盛りあがったデパート建設問題を有利との視察を行ったが、十一日その結果を検討した結果、更に明十三日午後一時から市内商店界の代表と懇談して地元商店の意見を聞き、今後の具体策を検討することになった。このデパート建設問題は平駅のターミナル化をはじめ、大資本による二つの建設計画が進められている一方、東京からの進出計画もあるといわれているばかりにしても特殊地区の中心消費都市として他市にさきがけてデパートの二つや二つは建てなければという声は相当強いので、地元資本、中央資本をとわず早急実現することは間違いないものとみられる。

【写真は観覧に励むお弟子さん】

お台所の経済は
大洋は豆腐
煙突なしでお風呂がわく
火持ちが良く火力が強い
市原商店
平市紺屋町 TEL244

電話一つで一里の出前
酒喜庵
電話 131・132番

再値下げなんてイヤだけを
藤越
婦人子供オーバーと防寒コートの特売は大好評で大行の八〇%を売りましたが、開店では残りを返品せず、再値下げして全部売ってほしいとのことです
○婦人オーバー　三五〇〇円を二八〇〇円
○防寒コート　五千を三八〇〇円
○晴特売　たを千百を五〇〇を四〇円
紺屋町 平市

今日の歴史
(酒造庫提供)
両年同日生まれのC・ダーウインとA・リンカーンの生誕百五十周年(1959・昭和34)

魚菜市況
青果(単価キロ当り)
ネギ(小束) 四〇―四七
ダイコン 一〇―二五
大根 三〇―四五
ホウレン草 三一―一〇
六一―一〇

急募
一、写真製版見習(二十才未満)
一、印刷工員(経験のある者)(二十才未満で多少)
平市内居住者若しくは市内から通勤可能な者に限る
希望者は履歴書持参直接郵便共往下さい
常磐毎日新聞社

看護婦家政婦の御用命は＝電三〇七番へ
労働大臣認可 平看護婦家政婦 斡旋所
個派出多忙＝登録婚＝家政婦＝募集

社団法人 平医師会附属
第8回 入学生募集
◆試験日 四月上旬
◆願書締切 三月末日
歴史と伝統を誇る
厚生省指定・福島県公認(募集人員一〇〇名)
平高等理容学院
平市田町二四 T2205
福島県公認(募集人員六〇名)
平准看護婦学校
平市南町 T307
女入学案内用紙は当校にあります

電話番号が変りました
(二月十五日ヨリ)
マルサ食肉部 二二七一番
居酒屋まるさ 三八二〇番
マルサ食品本店 二三七四番
マルサ冷菓部 三三二一番
平市古殿治町
マルサ食品株式会社

十八日に上棟式

内郷のヘルスセンター

昨年秋総工費一千万円で竣工してきた内郷市営ヘルスセンターの増築工事は予定どおり急ピッチで進められており、十八日午後一時から沼田市長、工事請負人ら関係者多数が列席して上棟式を行う運びとなった。完成するのは四月上旬の予定。常磐市財源区との折合いなど多くの難問をなげかけたヘルスセンターの増築は結局常磐市では干渉しないということで昨年一月十七日の内郷金国協議会で本決りになったものである。常磐地区観光の最終点にしたいといわれているヘルスセンターは正月以来水戸、日立、県商、会津方面からの観光バスで押しかける客でにぎわっており、一日十万円を越える金がころがり込んでいる。今度増築されるのは現在の建物よりやや小さくなるが、坪数は六百五十平方メートルで既設に連設され木造モルタル塗り二階建である。階下は六十六畳敷大広間と二階に六畳間八室と八畳間二室が設けられ料金はいまままで通り八畳間が二百五十円（四時間ごと）と六畳間が二百円と安っている。完成の暁にはいままでことわっていた一日平均八百余人の湯客も楽に収容できるというもので今年中には中庭に卓球台と子供用豆電車や大人も楽しめる娯楽施設が設けられる。

寒風吹つ飛ばし

平二小でたこ揚大会

平第二小学校（船山啓一校長）の校内タコあげ大会は市大会の予選をかねて十一日午後から平常有の空っ風が吹く中を二年以上の男女生徒五百二十人が参加してヤッコタコ、飛行機タコ、カスベタコ、トンビ、鬼タコなど、さまざまの型をしたタコが寒風に乗って勢よく舞い上り、応援につめかけた先生や親父たちの声援にこたえてグングン上るもの、急旋回してジバクを装行するものなどで楽しさを吹っ飛ばす歓声がさざめであった。こんどで五回目を数えた同校のタコあげ大会もマランヤンやワワトビなどが並んで同校の名物になっており、子供たちの目だけは思えない立派なものが目立ち、とくに飛行機タコやテニメートル、ヨコニメートルもある大タコは見物に押しかけた父母たちの目を奪うかずに十分であった。

審査は機関員数器百五十名と係の先生が❶自作であること❷当日で操作しと❸安定❹高さ一定距離に揚げた父母たちの目を奪うかずに十分であった。

入賞者は十五日午前九時から平工グラウンドで平市商工観光課主催して開く平市タコあげ大会に出場することになった。なお特別参加した大タコ三つのうち五年三組と四年一組が共同製作の二つが特別入賞した。

【写真は平二小のタコ揚風景】

イノシシの大集団

赤井田畑三町歩を荒す

いのしが出て畠が荒されて困るからなんとかしてください と平署に訴えた人がいる。平市赤井字大倉一農業伊東徳之助さん外三戸十一軒の人たちが十一日午前十一時ごろ平署のこまりごと相談にきまりごと相談所を訪れ、一カ月位前からいのしの親子連れ四頭ほどが夜晩出て同町大倉、上野原、石城地内の畠が三町歩ほど荒されて困っている。市役所農務課にも行って頼んだが手の出しようがないといわれたので、何んとかしてください と訴え込んできたもの。同署では早速平猟友会佐藤徳氏のところに連絡していのしし狩りを依頼した結果、近く同会員五人でいのしし狩りを行うことになった。

二月競輪売上げ好調

石城競輪組合の二月競輪前節は十日で終った が、売上げは旧正など が影響して前節の三十四万一千三百円を上回り、この分でいけば六千万円を突破するのではないかとみられている。なお各日ごとでは初日一千七十万九千八百円、二日目九百五十八万九千円、三日目一千二百十五万二千円だった。十五日午前九時から平第二小学校で社会教育の関係者たちが集まって石城地方社会教育振興大会を開く。

社会教育振興大会迫る

【二年】渡辺博、白岡良明、松本正雄、大山典男、根本則明、佐藤俊雄、菅谷弘美、太田伴一、坂本健康、有我政敏、山田政信

【三年】大山忠司、酒井正、野村恵司、佐藤隆司、吉田博央、植松義秀、斎藤周平、鈴木強、鈴木郁男、渡辺孝雄、大原ヒロ子。

【四年】狭野武男、太幡和喜、鈴木勝雄、若松清子、内藤せつ夫、吉田茂、松本通雄、斎藤勝巳、既村雅生、明智康直、渡辺一美、真石康行、小野寺松、和田宏。

【五年】小泉長平、松井務、遠山順久、かぶら木吉雄、桜田憲央、箱谷雅夫、大泉英、郡元、渡辺英雄。

【六年】佐藤正雄、猪俣登明、狭野明男、斎田良明、岩井敏政、箱崎勝義、赤塚英利、橋本啓佐、熊沢昭司、鈴木武夫

神出鬼没の黒頭巾

千代之介、ひばりの競演

◇昭日別＝土曜四件、火曜三件、水、金曜各二件、月火曜各一件◇灰別＝日曜天二件、昼天、雨天各一件◇追路＝市街地十二件、部落一件、人家無し一件◇舗装＝舗装地九件、非舗装地六件◇道路形態＝直線八件、交差点六件、坂道一件、曲角なし◇路面＝乾燥十一件、濡れ一件濡四二件◇加害自動車別＝トラック四件、小型三輪車二件、小型四輪車、バス、バイク、原付自転車各一件◇原因別＝スピード違反五件、無免許一件、居眠不適、わき見運転、免許運行違反、追越不適当、左右折不適当方法違反＝適当各一件その他二件◇被害者別＝車の直前、直後横断二件、車道歩行、めいめい歩行、その他各一件◇運転手年齢＝年令二十四件、二十一二十四才、三十一三十四才各二件、四十一四十四才二件、四十五才以上七件

既に数人が適用

湯本二小好評児童傷害共済

常磐市湯本二小では昨年十二月一日から同校独自の「児童傷病共済制度」を実施して好評を集めている。この共済制度は今次国会でもとりあげられ来年度から全国的に施行されるものとみられている制度で不慮の災害に見舞われた学童や生徒を守ろうというもの。

同校の実施している共済制度は児童一人の掛金が二カ月で五円給付個所は❶児童が学校管理下にあって傷病したとき❷不慮の災害で負傷したとき❸傷病または災害で死亡したときとなっている。そして給付金額は❶の場合が見舞金千円以内、医療費三千円❷の場合が見舞金千円以内で❸の場合が弔慰金千円以内となっている。こうした湯本二小の児童傷病共済制度は国の政策に先立って篤々進められているが、父兄たちもいまさらながらこのすぐれた制度に注目し一層関心を深めている。

直線コースに多い事故

平署一月調べ

平署ではさる一月に管内で発生した交通事故の内訳を調べていたがこの件とまとまった。この調査一月に十五件の交通事故が発生して県下の約一割を占めるという好ましくない成績なので、こんど各月の事故内訳を調べて事故の原因を統計にまとめ、事故防止の参考資料にするため行われたもので一月の内訳は次のようになっており、曜日別では土曜日が最高、そ平署ではさる一月に管内で発生した交通事故の内訳を調べていたがこの件とまとまった。この調査一月に十五件の交通事故が発生して県下の約一割を占めるという好ましくない成績なので、こんど各月の事故内訳を調べて事故の原因を統計にまとめ、事故防止の参考資料にするため行われたもので一月の内訳は次のようになっており、曜日別では土曜日が最高、そ

鞍馬天狗

東映

関西に応えて、久しぶりに登場する、御存知東千代之介の鞍馬天狗である。丘さやか、原健策、加賀邦男、片岡栄二郎、吉田義夫、千秋実、沢村国太郎など多彩な顔ぶれを揃え、企画田口哲、杉井満、原作大仏次郎、脚本結束信二、撮影三木滋人の強力スタッフで時代劇ファンに贈る、豪快娯楽時代劇である。

物語

勤皇か佐幕か、維新の嵐に翻弄された男女の悲恋

◇原作＝大仏次郎◇脚本＝結束信二◇撮影＝三木滋人◇美術＝加藤賢一◇音楽＝伊福部昭◇照明＝岡本健一◇録音＝大村三郎◇出演＝東千代之介、ひばり、月形龍之介、原健策、加賀邦男、片岡栄二郎、吉田義夫、千秋実、沢村国太郎ほか

◇昭和三年、京都の町は、御大典の景気に湧いていた。その頃、京都の町を騒がせていたのは、天狗の片腕黒姫の吉兵衛と、祇園でお座敷をつとめる可憐な芸妓小染であった。天狗出現の一報に、断固代はもちろん、近隣諸国の新選組は色めき立った。「鞍馬天狗を斬れ」、彼を斬られれば、新選組が断られる」と「天狗の首に懸賞金千円」の高札が辻々に掲げられた。

◇新選組の本陣が置かれた壬生の屯所では、連日連夜、天狗対策の会議が開かれていた。局長近藤勇（月形龍之介）、副長土方歳三（原健策）、参謀伊東甲子太郎（加賀邦男）、剣客沖田総司（千秋実）、斎藤一（沢村国太郎）、原田左之助（杉井満）、永倉新八（原作大仏次郎）、藤堂平助（吉田義夫）、井上源三郎（片岡栄二郎）、勘定方山南敬助（丘さやか）、会計方尾形俊太郎（原健策）、監察方島田魁（加賀邦男）、諸士調役兼監察山崎烝（千秋実）、諸士調役兼監察斎藤一（沢村国太郎）、諸士調役兼監察安藤早太郎（杉井満）、諸士調役兼監察吉村貫一郎（原作大仏次郎）、諸士調役兼監察尾形俊太郎（原健策）、諸士調役兼監察